



正門近くに位置するA棟



B棟(右手)とC棟(左手)

3つの校舎をつなぐ渡り廊下の入り口

同企業体、昇降機設備の企業にそれぞれ感謝状を授与した。
旧校舎は建築から33年が経過し、建物の老朽化が問題となっていた。新校舎は全体がバリアフリーに対応するほか、再生水のトイレ洗浄水利用、省エネ対応の照明など環境にも優しい配慮がなされている。

～ 感謝状受賞おめでとうございます ～

<p>昇降機</p> <p>沖縄発電ビルシステム株式会社 代表取締役社長 荒殿 洋一</p>	<p>衛生</p> <p>國和設備工業株式会社 代表取締役 田原 徹 有限会社沖設エンジニア 代表取締役 玉城 浩</p>	<p>空調</p> <p>株式会社沖縄工業 代表取締役社長 糸数 啓子 株式会社工友社 代表取締役社長 奥浜 宏</p>	<p>電気</p> <p>三協電気工事株式会社 代表取締役社長 松島 寛行 株式会社大名電建 代表取締役社長 山畑 常茂</p>
---	--	---	---



県立那覇高等学校事務長 山口 榮健
県立那覇高等学校教頭 比嘉 正二
県立那覇高等学校教頭 大演 裕司
県教育庁施設課課長 親泊 信一郎
県立那覇高等学校校長 儀間 清隆



県立那覇高等学校生徒会長 上田 由香里

式典を見守る出席者



儀間校長による式辞



校舎入り口前に建てられた校訓の石碑

県立那覇高等学校(儀間清隆校長)の新校舎落成式典が9月20日、多くの関係者が出席して開かれた。大演裕司教頭の開式のことば、山口榮健事務長の事業経過報告に続き登壇した儀間校長は「平成22年に完成した新体育館と合わせ、さらに機能的で快適な学校生活が可能になった。生徒たちには、校訓である「和衷協同・積極進取」の姿勢で人間力を育んでもらいたい。今日の式典は、本校生徒および職員が新校舎に新たな息吹を吹き込んでいきたいという思いでもある」と式辞を述べた。その後、生徒を代表して生徒会長の上田由香里さんが「私たちは新しい伝統を作るため、これまで以上に勉学や部活動に真剣に取り組み、真の文武両道を目指したい」と決意表明。また、県教育長の諸見里明氏(代理:親泊信一郎)施設課長は「那覇高校は前身の県立第二中学校時代を含め100年以上の長きにわたり、本県を担う多くの人材を輩出している。今回の校舎改築を機に、生徒の皆さんが希望に満ちた学校生活をおくり、未来の沖縄を担う若者に成長することを期待する」とエールを送った。
引き続き感謝状の贈呈に移り、儀間校長が建設工事に関わった設計・監理共同企業体、A棟建築共同企業体、B棟建築共同企業体、C棟建築共同企業体、電気設備共同企業体、空調設備共同企業体、衛生設備共同

～ 感謝状受賞おめでとうございます ～

<p>建築3工区(C棟)</p> <p>株式会社國場組 代表取締役 國場 幸一 株式会社ニシダ工業 代表取締役 西田 伯夫</p>	<p>建築2工区(B棟)</p> <p>株式会社南海建設 代表取締役社長 本田 雅則 株式会社ナイソ 代表取締役社長 運道 武晴</p>	<p>建築1工区(A棟)</p> <p>株式会社米正建設 代表取締役社長 米盛 みつ子 有限会社仲村組 代表取締役社長 仲村 葉一</p>	<p>設計・監理</p> <p>株式会社現代設計 代表取締役社長 仲元 典允 有限会社三和総合設計 代表取締役社長 新垣 昇盛 有限会社総合設備企画 代表取締役社長 比屋根 正</p>
--	---	--	---

新校舎に新たな息吹を吹き込む 県立那覇高等学校 新校舎落成式典